

2013年足尾植樹デー参加感想

埼玉県連西部ブロック

今年は出発を30分遅らせ6時30分に40名が2台のバスに分乗して、ふじみ野駅前を出ましたが途中で渋滞に遭いました。

渋滞の原因は警察の大掛かりな路肩走行違反の取り締まりでした。

そのあとは順調に走りましたが、会場に着いたのは10時過ぎで開会式は既に終わり植樹が始まっていました。

いつもなら、一番先頭で数百段の階段を登りましたが、今年は既に上部がいっぱいで、

200段辺りでの植樹になりました。今年は苗が多かったのか苗が随分余り、いつもなら1人3~4本なのに10本以上植えました。

植樹を終わり、主催者用意の豚汁を飲みながら爽やかな好天の下で昼食をとりました。

12時半からバスで移動し、船石峠から備前楯山を往復しました。

栃木県にあって何故「備前」なのか？それはこの山に銅があるのを発見したのが備前（今の岡山県）出身の2人だったから。また「楯」とは鉾脈が露出している場所を「楯」と云うので以前は黒岩山と云われていたのを「備前楯山」に改名したとのことです。

この山は、アカヤシオのツツジが有名で、ピンクの花のトンネルを楽しみにしていたのですが、まだ頂上付近にチラホラと咲いているだけでした。



登山の後は、温泉が一番。渡良瀬鉄道の水沼温泉駅にある温泉で汗を流し、思い思いに振り返りをしながら飲食を楽しみました。満開のアカヤシオには恵まられませんでした。好天のもと多くの仲間と自然保護の植樹をし、登山と温泉が楽しめた有意義な1日でした。